

## 2018年度 第4回 運営委員会 議事録

日 時 2018年11月4日(日) PM1:00～5:00  
場 所 京都府立文化芸術会館 洋室A  
出席者 伊藤、汾陽、斎藤、野嶋、花原、武蔵、目良 (あいうえお順)

### 議題

1. 会員の動向 担当者不在のため先送り
2. オーストラリアお返し展について 〈武蔵氏〉 (別紙資料参照)  
トリーリチャーズ氏から返信があった。  
会場がサンシャインコースト大学の近くのカルンドラ地域ギャラリーに変更になった他、作品サイズが60cm×60cm以内になり制作年度の規定などもなくなった。  
  
〈展覧会までの予定等〉
  - ・3月末までに作品の画像データと英文のコメントの提出。  
→翻訳は各自してもらう
  - ・7月中頃までに作品を三田村氏まで送る。  
→作品は三田村氏でまとめ、武蔵氏がドラムに入れEMSで送る。  
  
→ワークショップは近藤幸さんに打診してみる。  
オーストラリアは油性木版の作家が多いので、水性木版がよいのでは？
3. 国際展図録の配布について
  - ・会員とサポート会員 (12名) に行き渡った後は、譲渡するなり処分するなり各自の判断に委ねることとする。
4. ブロック展に関する報告 (阪奈兵庫/花原氏・京滋/汾陽氏) (別紙資料参照)  
  
〈阪奈兵庫ブロック展〉
  - ・作品は大小合わせ38点、作品数に対してスペースが丁度良く展示が出来ていた。
  - ・来場者数約180人、作品は1点の販売があった。
  - ・搬入搬出、当番やパーティーなどでは、これまで話すことのなかった会員同士の会話も多く生まれお互いの親睦が深まった。

〈京滋ブロック〉

- ・ 16名参加、1点だけ作品が搬入日に届かず後日の陳列となった。
- ・ 図録4冊、作品3点の販売があった。

## 5. 2019年JARFO秋の企画について

毎年2回行っているJARFOでの展示だが、小品展ともう一つの展示をどのような内容のものにするか？

- 30代の会員に出品を募り、企画運営する。
- 野嶋、目良が運営を担当

## 6. その他

- ・ 会のクロージングパーティーをするのか？  
→最後の総会の後に会員だけでパーティーをする。
- ・ 次回の総会を3月の小品展に合わせて開催したかったが、3月31日しか会場の日程を合わせることが出来なかったため、小品展を3月前半に総会を3月10日京都府立文化芸術会館で行うこととなった。
- ・ 後日、小品展の詳細について片岡氏より報告と提案があった。  
  
会期は2019年3月5日(火)～17日(日)、搬入は3月3日(日)で決定した。  
→3月10日が総会のため、その日に親睦会を兼ねたオープニングパーティーをするのはどうか？
- ・ 第5回運営委員会は2月3日京都教育文化センター102号室13時より。

(文責:目良)